


「はじめまして
ようこそ劇場へ」

劇場と子ども7万人プロジェクト 報告書2020

県内すべての子どもたちに劇場体験を

愛知県芸術劇場（公益財団法人 愛知県文化振興事業団）

〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13番2号 TEL (052)971-5609 <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp>

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）| 独立行政法人日本芸術文化振興会 

デザイン：tami graphic design.
編集・印刷：株式会社ティーエーシー

2021年3月発行

愛知県芸術劇場



『劇場と子ども7万人プロジェクト』とは

愛知県内には、小・中学生が1学年あたり約7万人います。
愛知県芸術劇場では、“子どもたちに、一度は劇場で舞台芸術を体験してもらいたい！”という思いから、2015年度に『劇場と子ども7万人プロジェクト』をスタートさせました。
将来を担う子どもたちを劇場に招待し、良質な舞台芸術に触れてもらうことによって、子どもたちの文化芸術体験の充実を図ることを目的としています。

■愛知県年齢別人口(6~14歳)

14歳(中3)	68,689人
13歳(中2)	69,061人
12歳(中1)	69,485人
11歳(小6)	68,236人
10歳(小5)	68,205人
9歳(小4)	67,717人
8歳(小3)	66,662人
7歳(小2)	64,964人
6歳(小1)	63,309人

出典:愛知県人口動向調査結果(2021年2月1日)

舞台芸術体験を教育活動の一環に

劇場での舞台芸術体験では、生の声や演奏、パフォーマンスを身近に感じられるほか、それらを支える音響・照明などの技術や、スタッフの生き生きした姿を目の当たりにすることができます。
この体験が豊かな心や創造性を育み、キャリア教育にもつながるなど、子どもたちの様々な可能性を開花させるきっかけとなることを願っています。

参加した生徒の感想



眠くなって寝ちゃいそうだなと思っていたら、鳥肌が立つほどすばらしく、寝るなんてありえないほどいい舞台でした。

(中学2年男子)

私はバレエも好きなので、もっと劇場に足を運んで色々な文化に触れたいと思います。

(中学3年女子)



引率した先生の感想

校内では味わえない舞台の雰囲気や臨場感を体験できた。

敷居が高いと思っていたオペラを身近に感じる事ができた。

音響や照明など裏方の職業を知ること、進路の選択肢が増えたという声があった。



パートナー市町村

『劇場と子ども7万人プロジェクト』の達成は、愛知県芸術劇場だけではできません。

自治体や教育委員会、市町村劇場などの皆さまと一体となって推進していきたいと考え、愛知県芸術劇場との共催や、独自に鑑賞事業に取り組んでいる市町村をパートナーと位置付けました。

今後も本プロジェクトにご理解・ご賛同いただけるパートナーを増やし、より多くの子どもたちが生の舞台芸術に触れる機会を増やしていきたいと考えています。

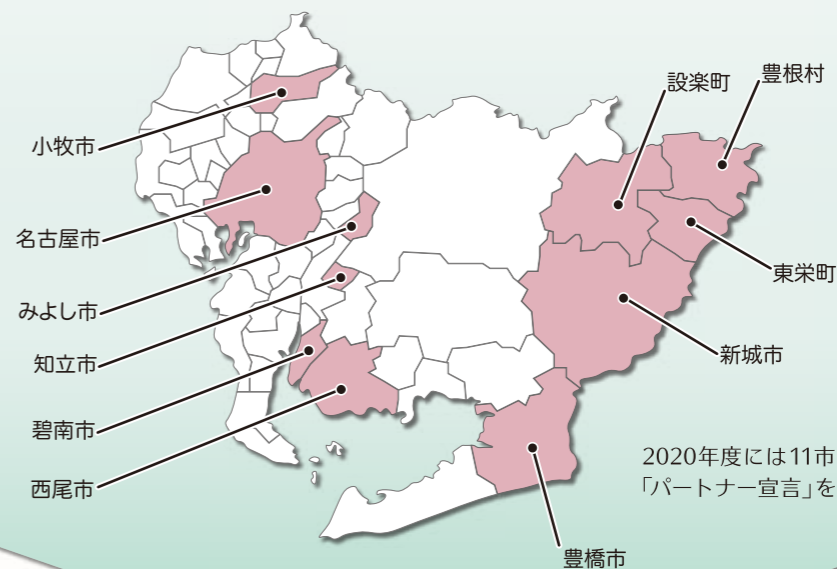
愛知県芸術劇場 × パートナー市町村

愛知県芸術劇場
主催

愛知県芸術劇場
市町村
共催

市町村 主催

市町村劇場
主催



2020年度には11市町村と「パートナー宣言」を締結しました。

年間7万人が舞台芸術体験



愛知県芸術劇場とパートナー市町村の取組み

2015 (平成27)年度

愛知県芸術劇場《大ホール》

愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2015
ニッセイ名作シリーズ 2015
フンパーディンク作曲
オペラ『ヘンゼルとグレーテル』
(全3幕・日本語上演)

8校
2,080名
参加



9月18日(金)13:30 開演

指揮：時任康文
演出：広崎うらん
ヘンゼル：小泉詠子
グレーテル：鶴木絵里
魔女：角田和弘
児童合唱：名古屋少年少女合唱団
管弦楽：名古屋フィルハーモニー交響楽団
ほか

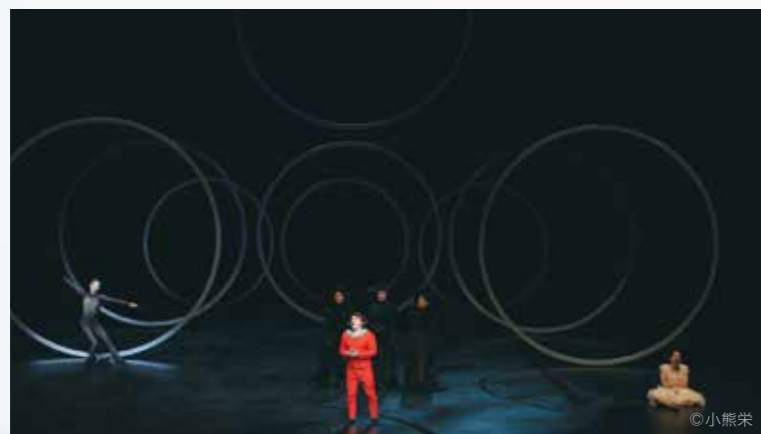


2016 (平成28)年度

愛知県芸術劇場《大ホール》

愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2016
あいちトリエンナーレ 2016 プロデュースオペラ
モーツァルト作曲『魔笛』
(全2幕・ドイツ語上演・日本語字幕付き・日本語ナレーション)

11校
1,927名
参加



9月16日(金)13:30 開演

指揮：ガエタノ・デスピノーサ
演出・美術・照明・衣裳：勅使川原三郎
賢者ザラストロ：大塚博章
夜の女王：清野友香莉
王子タミーノ：糸賀修平
王女パミーナ：大音絵莉
鳥刺しババゲーノ：岡 昭宏
ダンサー：佐東利穂子、東京バレエ団
合唱：愛知県芸術劇場合唱団
管弦楽：名古屋フィルハーモニー交響楽団
ほか

2017 (平成29)年度

愛知県芸術劇場《コンサートホール》

愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2017
レクチャー & オペラ上演
～60分でわかる! オペラのススメ～

11校
2,278名
参加

6月9日(金)11:00、14:30 開演

構成・演出・バリトン：宮本益光 指揮：田中祐子
ソプラノ：針生美智子 ダンサー：三枝宏次 ピアノ：石野真穂
管弦楽：愛知室内オーケストラ
上演作品：ベルコレージ作曲 オペラ『奥様女中』ほか



春日井市《春日井市民会館》

ダンスとラップ、観念を揺さぶる一生まれ変わる
島地保武 × 環 ROY 『ありか』

9月15日(金)19:00 開演、16日(土)14:00 開演

ダンス：島地保武 ラップ：環 ROY

43名
参加



2018 (平成30)年度

知立市《パティオ池鯉鮒(知立市文化会館)》

小牧市《小牧市市民会館》

愛知県芸術劇場・SPAC - 静岡県舞台芸術センター 共同企画
『寿歌』

《パティオ池鯉鮒》
6月13日(水)14:00 開演
14日(木)14:00 開演
15日(金)14:00 開演

3校
692名
参加

《小牧市市民会館》
6月21日(木)10:30 開演
22日(金)14:00 開演

2校
973名
参加

作：北村 想
演出：宮城 聡
出演：奥野晃士、春日井一平、たきいみき (SPAC)



愛知県芸術劇場《小ホール》

6月26日(火)10:30、
13:50 開演
28日(木)14:30 開演
29日(金)14:30 開演

ダンス：島地保武
ラップ：環 ROY

愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室 2018
ダンスとラップ、観念を揺さぶる
一生まれ変わる
島地保武 × 環 ROY
『ありか』

4校
528名
参加



2019 (令和元)年度

半田市福祉文化会館《雁宿ホール》

半田市オペラ鑑賞教室学校招待公演／愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2019
レクチャー & オペラ上演 ～60分でわかる!オペラのススメ～

5校
2,143名
参加

6月6日(木)10:30、14:00 開演

構成・演出・訳詞・バリトン：宮本益光
ソプラノ：針生美智子
ダンサー：三枝宏次
ピアノ：石野真穂
上演作品：ペルコレージ作曲
オペラ『奥様女中』ほか



愛知県芸術劇場《大ホール》

愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2019
ニッセイ名作シリーズ 2019
フンパーディンク作曲
オペラ『ヘンゼルとグレーテル』
(全3幕・日本語上演)

13校
2,924名
参加



10月18日(金)10:30、14:30 開演

指揮：角田鋼亮
演出：広崎うらん
ヘンゼル：郷家暁子／山下裕賀
グレーテル：小林沙羅／鶴木絵里
魔女：角田和弘／伊藤達人
児童合唱：名古屋少年少女合唱団
管弦楽：セントラル愛知交響楽団
ほか

2020 (令和2)年度

- ロッシーニ作曲 オペラ『セビリアの理髪師』
- モーツァルト作曲 オペラ『バスティアンとバスティエンヌ』
- 『小さな島とエヴァ』

新型コロナウイルス感染症
感染拡大防止のため中止

2021 (令和3)年度 [予定]

愛知県芸術劇場《大ホール》

愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2021 ニッセイ名作シリーズ 2021
プッチーニ作曲 オペラ『ラ・ボエーム』
(全4幕・日本語上演)

2021年10月28日(木)

19世紀のパリを舞台にした、貧しい生活の中で明日の成功を夢を見る若者たちと、その恋を描いた青春オペラ。イタリアの作曲家ジャコモ・プッチーニの代表作。



西尾市(西尾市文化会館)

設楽町・東栄町・豊根村(奥三河総合センター)

新城市(新城地域文化広場)



テラッピン・パペットシアター
(タスマニア)
『小さな島とエヴァ』

《西尾市文化会館》
2022年1月14日(金)
《奥三河総合センター》
2022年1月19日(水)
《新城地域文化広場》
2022年1月21日(金)

小さな島で暮らしていた12歳の女の子(エヴァ)が、新しく移り住んだ大きな島で言葉や習慣が異なる人々とのように暮らしていくのか…。環境問題もテーマにした朗読劇。

名古屋市

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団

『未来の鑑賞者育成事業』

市内の小学4年生を無料で劇場に招待し、プロの楽団によるクラシックコンサートを楽しんでいただく事業です。次世代の文化を担う子どもたちに生の音楽の素晴らしさを体感し、将来に向けて豊かな心を育んでもらうことを目的としています。



鑑賞マナーブック

オケ太郎

Point!

- ✓ 子どもたちの集中力が切れないように70分間のプログラムで実施。
- ✓ 鑑賞手引きを記載した「鑑賞マナーブック」を子どもたち全員に配布。
- ✓ 遠方の小学校には市バスを貸し切り、劇場まで送迎。

公演名	参加者数
2018年度 「未来の鑑賞者育成事業」	45校 2,950名
2019年度 「未来の鑑賞者育成事業」	34校 2,591名
2020年度 劇場への招待を中止し映像配信を実施	—



碧南市

碧南市教育委員会

『ANET あそび塾』

劇場で舞台公演を創る体験をしてもらう、1日体験参加型事業です。2017年より実施し、近隣はじめ市外の小学校からも参加していただいています。歌と踊りをプロの演者に直接指導を受け、参加者で舞台装置の飾りつけを行い、観客に披露しています。



公演名	参加者数
2018年度 「かさじぞう」	20校 59名
2019年度 「ジャックと豆の木」	23校 60名
2020年度 ※中止	—

Point!

- ✓ 舞台公演の観客だけでなく、劇場の舞台に立つことも経験。
- ✓ 小学生でも理解できる演目内容を選択。

豊橋市

豊橋市教育委員会

『学校鑑賞公演事業』

次代を担う子どもたちの感性を磨き、豊かな心を醸成するために、市教育委員会、「文化のまち」づくり課、豊橋文化振興財団（穂の国とよはし芸術劇場 PLAT）が連携し、多彩で優れた演劇・音楽を鑑賞・体験する機会の拡充を図っています。



Point!

- ✓ 小学6年生と中学2年生を対象に、ミュージカルや音楽の鑑賞を継続実施（コロナ禍、中止となったミュージカル公演の代替として、地元の『志多ら』を招聘）。
- ✓ 劇場に芸術家や一般公演を招致するタイミングに合わせ、幅広い芸術に触れる機会を創出。

公演名	参加者数
2018年度 「劇団四季ミュージカル」	52校 3,623名
「狂言」	8校 431名
「名古屋フィルハーモニーコンサート」	9校 1,530名
「カンパニー・デネシネラ」	4校 522名
2019年度 「劇団四季ミュージカル」	50校 3,502名
「庭劇団ペニノ」	2校 156名
「レ・タンブル&ハルモニア・レニス」	1校 135名
「名古屋フィルハーモニーコンサート」	6校 902名
2020年度 「和太鼓『志多ら』コンサート」	23校 1,528名
「セントラル愛知交響楽団コンサート」	5校 758名
「井垣壮太ピアノコンサート」	1校 164名
「劇団四季ミュージカル」 ※中止	—
「モダンスイマーズ」 ※中止	—

小牧市

小牧市教育委員会

『小中学生オーケストラ演奏鑑賞事業』

小中学生という情緒豊かな時期に良質な音楽鑑賞体験をもらおうと、小牧市に本拠地を置くプロオーケストラが、小学校には各校体育館等での巡回演奏をし、中学校には生徒及び教職員を市民会館ホールに招待して演奏を鑑賞する事業です。鑑賞のみでなく楽器紹介や生徒による指揮者体験も行います。



公演名	参加者数
2018年度 小中学生オーケストラ演奏鑑賞事業 愛知県芸術劇場・SPAC - 静岡県舞台芸術センター 共同企画 『寿歌』	小学校 6校 3,892名 中学校 3校 1,728名 小学校 1校 255名 中学校 1校 718名
2019年度 小中学生オーケストラ演奏鑑賞事業	小学校 5校 2,907名 中学校 3校 1,750名
2020年度 小中学生オーケストラ演奏鑑賞事業	小学校 ※中止 中学校 3校 925名

Point!

- 「本物のオーケストラに触れる」をコンセプトに、中学校ではさらに内容を充実させて次のような工夫を行っています。
- ✓ プログラム・チラシをフルカラーで作成し配布。
- ✓ 座席を全席指定とし、チケットのもぎりや会場案内も経験。

知立市

知立市教育委員会

アートで育む“ひと・こころ・まち”プロジェクト
『こどもアートふれあい事業』

中学生伝統芸能鑑賞教室(文楽)

ユネスコ無形文化遺産に登録されている、知立の山車文楽とからくりを伝承する当地の文化遺産を知る機会として、子どもたちが大阪文楽座の技芸員による「文楽」を体験・鑑賞します。事業を通じて後継者育成や地元への愛着を育む事を旨として、学校教育課、各学校と(一財)ちりゅう芸術創造協会が連携して実施しています。

Point!

- ☑ 市内の中学3年生全員が鑑賞。
- ☑ 代表生徒が舞台上に上り、文楽の三業を指導され、体験する楽しい雰囲気の中で伝統芸能に触れ合う。
- ☑ バルコニー席を一般開放し、入場料を事業運営に活用。



年度	公演名	参加者数
2018年度	中学生優れた芸術鑑賞事業(文楽)	3校 573名
	日本の話芸「落語や演芸」を楽しもう!	2校 710名
	知立高等学校芸術鑑賞会「伝統芸能」	1校 935名
2019年度	愛知県芸術劇場・SPAC(静岡県舞台芸術センター)共同企画『寿歌』	3校 692名
	中学生優れた芸術鑑賞教室(文楽)	3校 619名
	劇団うりんこ「夜明けの落語」	2校 673名
2020年度	知立高等学校芸術鑑賞会	1校 869名
	中学生伝統芸能鑑賞教室(文楽) ※中止	—
	ザ・ブラシカル・クインテット コンサート	1校 360名
	「おどってしゃべる義足のダンサー 大前光市 講演会 変化=進化」	2校 680名
	知立高等学校芸術鑑賞会 ※中止	—

設楽町

設楽町教育委員会

『設楽町へき地芸術教室』

毎年秋に音楽鑑賞、舞台鑑賞を中心に、へき地芸術教室を実施しています。2019年度の舞台鑑賞では、小学校と中学校の演目を変え、中学校では教科書にも載っている杉原千畝に関する内容の舞台鑑賞をしました。



年度	公演名	参加者数
2018年度	アラスカフットライブ	237名
2019年度	小学校 人形劇「かくれ山の冒険」	164名
	中学校 一人舞台「6千人の命のピザ」	76名
2020年度	※中止	—

Point!

- ☑ 音楽鑑賞、芸術鑑賞を交互に実施。
- ☑ 芸術鑑賞は、できる限り小学校と中学校の演目を変えている。

みよし市

みよし市教育委員会

『みよし市小中学生思い出コンサート』

卒業を控えた小学6年生と中学3年生が、本格的なクラシック音楽を、聴く機会の少ないオーケストラの生演奏で聴きます。授業では味わえないオーケストラの生演奏を聴くことで鑑賞能力を高め、豊かな情操を育み、その感動が児童生徒の学校生活での思い出の一つとなることを願って実施しています。



年度	公演名	参加者数
2018年度	愛知県立芸術大学管弦楽団による演奏	12校 1,422名
2019年度	愛知県立芸術大学管弦楽団による演奏	12校 1,401名
2020年度	※中止	—

Point!

- 児童生徒がそれぞれオーケストラを楽しむための工夫をしています。
- ☑ 各学校の先生と演奏曲目の事前打合せ。
 - ☑ オーケストラで使用している楽器の紹介。
 - ☑ 小学生と中学生と2部に分けて演奏。

東栄町

東栄町教育委員会

『東栄町芸術教室』

本町は小学校1校、中学校1校です。小学校の芸術教室は、豊橋市の「こころの劇場」に参加させていただいたり、「文化芸術による子供育成総合事業」の巡回公演などを行い、中学校は、「劇場と子ども7万人プロジェクト」のオペラ鑑賞を行いました。



年度	公演名	参加者数
2018年度	劇団四季こころの劇場公演「魔法をすてたマジョリン」	小学校1校 26名
	文化芸術による子供育成総合事業「小さい「っ」が消えた日」	小学校1校 120名
2019年度	劇団四季こころの劇場公演「カモメに飛ぶことを教えた猫」	小学校1校 20名
	愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室・オペラ「ヘンゼルとグレーテル」	中学校1校 70名
2020年度	※中止	—

Point!

- ☑ 2019年6月に開催した文化芸術による子供育成総合事業「小さい「っ」が消えた日」では、事前にワークショップを開いて表現について学び、当日の舞台に5・6年生が出演。